

令和2年度第1回鶴田町総合教育会議会議録

1 期 日 令和3年3月25日(木)

開会 午後1時5分

閉会 午後1時47分

2 場 所 鶴田町役場3階301～303委員会室

3 案 件 ①成人式の開催について

②その他

4 出席者氏名

相川正光町長、中野雄臣教育長、竹浪勅佑教育委員、竹浪誠也教育委員、長内公人教育委員、木村繁子教育委員

5 説明のために出席した者の氏名

中野伸康総務課長、八木橋成人教育委員会教育次長、一戸泰人教育委員会学務総務班長、工藤貴寛総務課人事行政班長

6 会議内容

(相川正光町長あいさつ)

皆さんこんにちは。皆様方には、第1回町総合教育会議にお忙しい中ご出席いただきましてありがとうございます。日頃より教育委員の皆様方には、町の教育行政の推進のためにご尽力をいただいていることに感謝申し上げます。

今年度も残り1週間足らずとなりました。この令和2年度を振り返ってみますとコロナウイルス感染症との戦いの中で、色々な行事、今回議題になっている成人式をはじめ、スポーツ賞・文化奨励賞の表彰式や春の富士見湖一周マラソンなどが中止になっております。その中で4月5日に統合小学校「新鶴田小学校」が開校いたしました。西北五の中で一つの自治体で一つの小学校に一つの中学校というのが、この地域ではじめてになりました。小中一貫教育の中で、中一ギャップを解消するというのが大きな狙いになっています。小学校時代一緒にいた子どもたちが、そのまま中学校に行くのでスムーズに中学校生活をおくれると感じられます。いじめや不登校の解消になることに結びついてほしいと考えております

先ほど申し上げた色々な行事が中止になりました。教育委員会と町長部局は調整、連携をしております。前々から町では総合教育会議の狙いである協議調整を行っています。そういう関係で総合教育会議の開催が少なくなっている状況と思っています。

今日は、成人式について、色々経緯があります。これから説明していただきますけど、議員全員協議会の際に、成人式を延期する話が私にされたとき、教育委員会と延期の話は調整していないので、やりますとかやらないとか発言もできない。私がお話したのは、その件については、総合教育会議で話し合いをしますと。年度内にこの件については話をしたいと思っていました。その他、皆様からご意見いただければと思っております。1年に1回は、総合教育会議を開きたいと考えておりますのでよろしくお願い致します。

①成人式の中止、並びに代替事業決定までの経緯について

(八木橋成人教育次長説明)

町長の挨拶にもありましたコロナ渦の中で先例のない中、1年を通じて事業中止というのが多々でしております。その内容と致しましては、教育委員会のみならず町の事業全般に影響を受けたということでやむを得ない部分もありましたけど、それぞれの事業を中止の決定に至るまでには、様々な機関、議会を含めてですけど色々な意見をいただいております。その都度、教育委員の皆様にも定例会の中で出された意見等を話しまして、意見をいただいております。そして、教育委員会定例会の意見も町長に伝えながら最終的な判断を仰いできたという結果になっております。

1月11日に成人式の参加予定者が確定しております。対象者128名、参加される方が、このうち103名と決定しています。なお、参加者のうち約6割の方々が県外にいて、県外から帰省して成人式に出席されることになっております。

1月25日定例教育委員会が開催されています。私からは、参加者103名で、そのうち約6割が県外からの帰省者だと説明をしております。コロナ渦の感染拡大状況を踏まえて、開催を前提として進めていますが、状況次第では中止もあり得るということで、1月3日開催の期間が迫っている関係から教育委員の皆様には事前に協議できない場合もある。そうなった時には、次回の定例会で事後報告ということもあり得ますと話をさせていただいております。それに対して委員の皆様から、成人式についてはやってあげたいと思っていたが、状況次第だと思う。むつ市で開催に当たり、PCR検査をする宣言をしたためハードルが高くなってしまった。県外からの参加者が多いのであれば慎重にならなければならない。様々な行事が中止になっている状況で成人式だけ開催するのは現実的に難しいと思う。このような意見も出されています。

1月27日成人式の中止を決定しております。決定に至るまでは色々な協議をして延期も検討したが、延期した時期に新型コロナウイルスが収束しているか現段階では見通すことができない。また、着物等のレンタルを考慮すると延期後

の開催に合わせて、再度レンタル料の負担を強いられることになるので、総合的に判断して中止の決定をしました。

1 1月30日、12月定例会が開催され、その中で成人式の中止に至った経緯、代替事業について説明をしております。それに対して、議員の皆様からは成人式の中止について、町民から様々な意見が寄せられている。延期という選択肢はなかったのか。議会に対してもなぜ事前に相談がなかったのか。県外からの参加者が問題であるならば、オンラインでリモートの開催を検討するべきではないか。代替事業は検討しないのか。レンタル衣装のキャンセル料は助成しないのか。このような意見が寄せられたところでもあります。

1 2月5日成人式実行委員会、成人されるみなさんで実行委員会を構成して内容を検討していただいております。その中で、議会並びに教育委員会定例会で出された意見・提案について説明をしております。実行委員会の方からは成人式の代替事業について、実行委員会で協議して記念のDVD、記念品並びに町の特産菓子を贈呈してはどうか。また、送付してはどうか。タイムカプセルを埋設してはどうか。こういう意見が出ました。そして、その方向で検討しようとなっております。なお、タイムカプセルを掘り起こすときは10年後を目処として、そのときにみんなで再会しよう。10年後になりますけど、10年遅い成人式を開催しよう確認をしているところです。12月中旬、議会、実行委員会の代替事業に対応するために予算の組み替えを行っております。成人式の代替事業、成人式のレンタル衣装キャンセル料の助成金となっております。

1 2月18日議員全員協議会で、議員の皆様にご説明をさせていただきます。議員の皆様からは、成人式の代替事業について、新型コロナウイルス感染症が収束してからでも実行委員会が主催して集まる機会を設けるように話してはどうかという意見をいただいております。また、新型コロナウイルス感染症が収束したあとに町の主催で成人式を開催すべきでないかという意見をいただいたところでもあります。先ほど説明したとおり、実行委員の皆様も今開催することは好ましくない。仮に今年の8月とか秋であるとか、そういう時期に開催してはどうかという議会の意見ではありましたが、実行委員の皆様は仮に今年の夏、秋に開催しよう果たしてそのときにコロナが収束しているかどうか見通せないだろう。この制約の状態ですらやるよりも5年後ないし10年後に改めて開催しようという意見もありましたので、それに従った予算編成でありますけど説明した上で、議会の方からはそのような意見が出されたということでございます。これに対しまして町長からは、議員から出された意見については、実行委員会とも協議しますが、総合教育会議でも検討したいという答弁があったわけでございます。

1 2月23日臨時議会が開催されております。付議した議案は、組み替えした

一般会計補正予算でございます。こちらについては、原案どおり可決をいただいております。同日の午後、定例教育委員会が開催されております。こちらには議会、実行委員会からの意見、提案を踏まえて組み替えを行った予算について定例教育委員会で説明をしております。また、議員から出された意見、提案について実行委員会と協議します。さらに町長からは、改めて開催してはどうかと意見がありましたので、そのところは総合教育会議で検討するという答弁があったことも報告させていただいたところでございます。委員の皆様からは、成人式を延期している自治体もあるが見通しが立っていない現状では良くないのではないか。代替事業で計画しているのであればそれで良いのではないか。そのようなご意見をいただいております。

1月6日実行委員会が開催されております。12月18日に開催された議員全員協議会で提案された内容について、教育委員会から説明をしながら実行委員としてはどう考えますかということで話をしております。実行委員会の皆様からは、今の現状ではコロナ収束が見通せなくて、やるにしても内容に制限がかかるならば、急ぐ必要はないと思う。タイムカプセルの開封時、前に説明したときは10年後でしたけど、ここではタイムカプセル開封時5年後をその時として、5年後にみんなと再会する機会を設けて、そこで5年遅い成人式をやろうということで話がありました。その時には、町からの援助をお願いしたいという意見でまとめられております。これらを踏まえて、町としては議決をいただいた予算に基づいて、記念DVD、記念品として置き時計、記念のお菓子ということで鶴の舞橋せんべいを準備致しまして、2月24日に発送を済ませております。こちらについては、東奥日報さん、陸奥新報さんにも記事として大きく掲載をさせていただいたところであります。今後は、3月29日にタイムカプセルを埋設しながら記念植樹をすることになっております。こういう状況でありますので集まれる方は限られた方で、主に実行委員になりますけど記念植樹を行うことになっております。明日10時から、タイムカプセルに成人された皆さんの「5年後の自分へ」というテーマで手紙を書いていますので、タイムカプセルに入れる作業を行い、作業を終えて週明けの29日にタイムカプセルを埋設して記念植樹を行うことになっております。これまでの経緯につきましては、説明は以上となります。

(中野伸康総務課長)

以上、皆さんの意見も出ています。

(八木橋成人教育次長)

委員の皆さんからは、ここに書かれているとおり意見をいただいております。それに基づきながら、町長とも協議を進めてきたことで、ご理解をいただけるかと思っております。

(相川正光町長)

教育次長から経緯について詳しく報告してもらいましたが、代替事業につきましては、議会の議決もいただいて記念品やDVDを発送しております。今月29日にタイムカプセルに埋設する5年後の自分についても、5年後にタイムカプセルを開けて、そこで何かしらのイベントを実施をしていく、そういうことになっています。コロナが落ち着いたら成人式やったほうが良いのではないかと、議会の方から意見がありましたので、私としては教育委員会とは何も調整とっていなかったのですが、総合教育会議で検討してみますということで答弁しましたので、皆様から経緯の中で意見ありましたけど、改めて意見をいただきたいと思っております。県からの報告でワクチン接種4月19日と26日の週に1箱くることはわかっています。町民がワクチン接種終わるには時間がかかり、先の見通しがはっきりしない状況であります。日にちを決めたとしても、そのとおりにいくかどうかわからない。他の市町村も1度延期して2度目の延期をしたり、どうすればいいかという状況であります。

竹浪委員どうです。

(竹浪勅佑教育委員)

実際、どう考えていた。

(八木橋成人教育次長)

当初、1月3日には成人式をやりたい気持ちはあったみたい。

しかし、状況を踏まえると、どこの市町村でも最終的に1月上旬は延期、中止になった。仕方がないかなという理解でいる。その後の代替事業、延期をして年を越してから、もう一回やるということは、延期したときにまた延期になるかもしれない。そのような理解であることで、実行委員会からは意見をいただいております。

(竹浪勅佑教育委員)

必ずやってほしいということではないのか。

(八木橋成人教育次長)

そういうことではない。そういう状況なのであれば、5年後カプセル開ける時点で落ち着いてるだろう。その時にやることで実行委員会では意見集約をしている。

(竹浪勅佑教育委員)

カプセルは、まだ埋めてない？

(八木橋成人教育次長)

来週の月曜日に埋める。

(竹浪勅佑教育委員)

予算どれくらいかかっている？

(八木橋成人教育次長)

予算的にはそれほどでもない。タイムカプセル、DVDは実行委員が自前で製作している。予算上で一番大きかったのは、キャンセル料の助成金、予算で540万でしたけど結果的にほとんどの方がキャンセルしないで1月3日に写真を撮って着た方が多かった。6人の方の助成になった。

(竹浪勅佑教育委員)

新聞みればやらなかったことに対して様々載っている。かえって、そのままでも良かったのではないか。これから20歳になる方に手は差し伸べないといけないけど。

(相川正光町長)

竹浪誠也委員、何かございますか。

(竹浪誠也教育委員)

例えば板柳町であれば、8月に延期した。延期で動いている市町村もあれば鶴田町は中止とした。その代わりに代替事業をやる。かなり手厚く、レンタルのキャンセル料の助成など県内では初めてである。非常に配慮してるし、成人に対しても手厚く配慮をしていると感じる。記念品のDVD、これも木村委員から聞きましたけど、もらった人は町長さんからの挨拶、恩師の言葉も入っている。とてもいいものをもらった。直接聞いたわけでないが満足していると思う。5年後にタイムカプセルで集まれる人たちは集まるという方向で進んでいる。それに関しては、それで良いと思う。更に新たに成人式をやるというのは、これまで筋道つけてやってきているので、鶴田町の方向性は間違っていないと思う。このままで私はいいと思う。

(相川正光町長)

キャンセル料については、全員協議会で出ましたけど、議会の中でもキャンセルについては発言があって、教育長から財政当局と話をすることで答弁もありました。そういう議会の意見も含めながら予算計上した。教育次長が報告したように着物着て写真撮影したことでキャンセル料の支出は何人もいなかった。

木村委員、何かひと言。

(木村繁子教育委員)

孫がちょうど成人式。私は、今回の成人式の実行委員は非常に優秀だと思う。このようにアイデアが出てくる、自分たちが実践してやれる。こういうことは、他の年代はわからないけど、今回の実行委員は自分たちのことを自分たちでやっている。成人式の目的は、大人になること。周りの大人の先輩たちはそれを認めてあげること。私はそう思う。

(相川正光町長)

長内委員からもひと言

(長内公人教育委員)

議員全員協議会で新型コロナウイルス感染症が収束したら、町の主催で成人式を開催するべきとあるが、実行委員会に任せたらいいと思う。もし、自分たちでやりたいなら、町で応援するべき。町の考えも含めて実行委員会に任せる。

(相川正光町長)

あと1週間で令和3年度になる。令和2年度は中止。令和3年度もコロナの状況はどうなるか。令和3年度の令和4年1月3日成人式も今の状況では100パーセントやれるか見通しが立たない。最後に教育長からひと言。

(中野雄臣教育長)

教育委員会で話してきたので、教育委員会の立場を尊重して、あえて成人式をやる必要はないと思う。どうしてもということの実行委員からお願いしたいとなったら、改めて考えないといけない。今のところ代替事業を実施しているのでそれで良いと思う。

(相川正光町長)

わかりました。今までの経緯の中で、成人式だけでなく他の行事中止になったときは、毎年案内している来賓の方々には事前に中止になったことを連絡をすることで指示させていただきました。この対応の丁寧さが自分自身欠けていたので、丁寧な対応をしていくためには年間を通して中止の場合、事前に文書で連絡をする。成人式の議会とのやりとりを契機に指示しております。代替事業も現在進めている。成人式の延期については、今日の話し合いの中で行わないということ意見を集約していきたいと思えます。よろしいですか。そのように意見を協議調整させていただくことに致します。

その他、何かございますか。

総合教育会議は、法律改正により開催してますが、町では以前から町長部局と教育委員会と調整をとりながら、事業等についても話をしてきた。1年に一回は、このように教育委員の皆さんと一緒にしながら話す機会を設けたい。議題については、教育委員会の事務局と詰めながら話をしていきたいと思う。これからも町の教育推進のためにご指導お願いしたと思っている。

これで、会議を閉じたいと思えます。